

栃木市防災訓練



▲バスで避難する訓練をしました



▲AEDの使い方も習いました

9月20日（土）、栃木市総合運動公園多目的広場において、栃木市総合防災訓練が実施され、在住外国人の皆さんも参加しました。

まずは、市の用意したバスに乗って集合場所から避難場所まで移動する訓練をはじめ、避難訓練後は、運動公園の会場内で、はしご車体験、煙避難体験、消火器体験や、消防隊員による救助訓練や防災ヘリコプターによる消化活動を見学しました。

自分の国ではこのような大規模な訓練はなく、今回が初めてという人もいて、今日の経験がたいへん役に立ったと感心していました。

日頃から、日本人と同じように防災意識を高めて生活していただきたいと思います。



日本料理教室

在住外国人の皆さんからリクエストの多い日本料理が第4コミュニティセンターにおいて9月から始まりました。ボランティアの林原幸映さんを講師に、ペルー、ホンジュラス、中国などの受講生が、毎月1回程度のペースで日本の家庭料理作りに挑戦しています。

日本料理（和食）は、ユネスコの無形文化遺産に登録されましたが、外国人の皆さんにとって和食のイメージは、とにかくヘルシーな料理であるということであり、自分で作って食べて健康になりたいという理由で参加しているそうです。

また、スーパーで醤油やみりんや味噌など日本の調味料を見かけるけれども使い方がわからないという人が多く、なすやかぼちゃなど季節の野菜を使った煮物の作り方を習いました。煮物は、売っているお弁当のおかずでしか食べたことがなく、今回自分で作った料理は格別おいしいと大好評でした。



▲日本の調味料の使い方をきく



▲かぼちゃを切るのも初めて